

小泉先生お疲れさまでした

「国境なき教師団」のボランティア教師である教育アドバイザーとして、カンボジアで活動した小泉文晁(こいずみふみあさ)先生が任期を終え帰国いたしました。小泉先生は、2012 年 2 月から 2015 年 3 月まで、3 年にわたって、カンボジアのプレイベン小学校教員養成校で、理科の指導を行いました。カンボジア人の教官へ、そしてその教官の生徒である未来の教師たちへ与えた影響はとて大きく、CIESF の大久保理事長より、感謝をこめて盾をお贈りいたしました。プレイベン小学校教員養成校へは、「国境なき教師団」の活動がはじまった当初から支援を行っています。長い間 CIESF の教育アドバイザーから指導を受けた教官は、他の教員養成校の教官へ研修の指導が行えるほどレベルが上がってきています。私たちのように目に見えない支援を行っている団体にとっては、「継続」がとても大切なことを、日々実感しております。



カンボジアの教科書事情 ⑥

「国境なき教師団」の元教育アドバイザーである筑八郎(かけひはちろう)先生がまとめた、「カンボジアの教科書事情」についてご紹介します。カンボジアでは無償なはずの教科書が児童や生徒に行き届いていないという問題のほかに、内容にも問題があるようです。ニュースレター 30 号の続きです。

カンボジアでは教科書の記述は正しいという考え方が結構根強いようですが、この点も問題です。そのために教科書の内容の検討、記述のチェックがあまりなされていないように思います。誤りそのものを見抜けない場合は、誤ったままで覚えていってしまうこととなります。しかし最近では、おかしいと気づく先生たちも結構増えているように感じます。ただ、予算や時間や担当する指導者の能力不足などもあって、簡単には改訂できないところもあるようです。



クメール語による教科書以外の情報が極めて乏しいため、比較検討するということが難しいということも課題と言えるでしょう。JICA(国際協力機構)の支援では、新しい教科書を作るのではなく、今ある教科書を利用しています。そして、その内容や記述の誤りを指摘しながら、どう効果的に指導していったらよいかの指導書を作成し、それを現場の先生たちに広めていく活動をしていると聞いています。CIESF の教育アドバイザーも、教科書の内容や指導法について養成校の担当教官をいろいろ支援できると考えます。(次号に続く)

CIESF サポーター募集

- 法人サポーター 1口10万円(寄付から1年間)
- スペシャルサポーター 1口5万円(寄付から1年間)
- 個人サポーター 1口1万円(寄付から1年間)

三菱東京 UFJ 銀行 青山支店(店番 608)普通預金
口座番号 0021714
口座名 公益財団法人 CIESF 理事長大久保秀夫

※ゆうちょ銀行、楽天銀行、クレジットカードでのご寄付については、CIESF ホームページをご覧ください。継続的なご寄付に便利な金融機関引き落としもはじめました。



CIESF の支援活動は寄付で成り立っています。皆さまのあたたかいお気持ちをお待ちしております。

編集後記 勝手にお休みをしたニュースレター。こういう場合は「特大号！」と銘打つべきなのでしょうが、結局いつも通りになってしまいました。これからもどうぞ最良によりしくお願いいたします。さぼりません！ (YM)

発行:公益財団法人 CIESF
〒150-0002 東京都渋谷区渋谷 2-7-5
URD 渋谷第 2 ビル 4F



CIESF NEWS LETTER

シーセフ ニュースレター

2015 June

第 31 号

公益財団法人 CIESF(シーセフ)は、非営利で国際的な民間の支援団体です。基礎教育の質の向上を主な目的とし、その上で高度人材育成も行い、カンボジアをはじめとした途上国の発展を支援します。

2014年度活動報告書を作成しました

毎年、前年の活動をご報告させていただいている活動報告書の2014年度版を作成いたしました。サポーターやご協力くださった方々のお手元へは6月中旬に届く予定です。お時間があります時に、目を通していただけますと幸いです。

ひとつお詫びがあります。4月~5月に活動報告書の作成を行っていたため、ニュースレターをお休みさせていただきました。3ヶ月ぶりのニュースレターとなります。2015年度も引き続き発行して参りますので、どうぞよろしくお願いいたします。

CIESF のニュースレターは、私たちの活動報告だけではなく、サポーターの方々のご紹介や、国内外で教育に関わっている企業・団体様取材させていただき、より充実した内容を目指してまいります。「こんな教育をしているところがあるよ!」「このような教育支援を見つけました」などの情報も、随時お待ちしております。一方的なお伝えではなく、皆さまとコミュニケーションできるツールになれるよう尽力したいと思っています。(事務局:増子)



【講演いたします】



CIESF の教育支援活動は、数値で表すことが難しく、またすぐに結果が目に見えるものではない、地道な活動です。そこで、ひとりでも多くの方に知っていただけるよう、CIESF では活動をお伝えする講演活動を行っています。話者は、CIESF 創設メンバーであり、理事・事務局長の戸田陽子です。団体設立から日本の事務局運営を行ってきた女性の視点で、カンボジアをはじめとした途上国にとって、今必要な教育支援についてお話いたします。少人数からイベントでのコンテンツとしてなど、ご相談に応じますので、ご興味のある方はお問い合わせください。

「国境なき教師団」応援団 第 1 回教材研究会

5 月 26 日(火)に、「国境なき教師団」応援団による第 1 回教材研究会を開催しました。この会の目的は、教材が極端に不足しているカンボジアの小学校に赴任する教師へ、役に立つ教材を提案し、活用してもらおうというものです。第 1 回となる今回は、まずはカンボジアの教員養成の現場の問題点の共有からはじめました。



カンボジアの小学校や中学校といった教育現場には、理科の実験器具などはありません。教科書に載っている実験の図を見て、その図通りに実践できる教師はほとんどいません。国定の教科書ですが、誤った記載もあります。教材はなければ手作りをしなければなりません。身近に手に入る材料で作れる方法を教えることは、日本人の教員の得意とするところです。そこで、「国境なき教師団」応援団の出番となるわけです。団員の皆さんがそれぞれの得意分野を活かして、カンボジアの教育支援を進めてまいります。教師経験は問わず、新たなメンバーも随時募集しておりますので、お気軽にお問合せください。

特集 教育関連企業と社会貢献⑨

カンボジアをはじめとした途上国の教育支援を行っている公益財団法人 CIESF は、日本の教育について調べて、考えてみることにしました。現在カンボジアにおいては、学校という建物(=ハードウェア)ではなく、教育の中身(=ソフトウェア)の支援を行っています。具体的には、教師の質の向上を目指しベテラン教師を現地の教員養成校に派遣する「**国境なき教師団**」事業。そしてカンボジア教育省の若手官僚から国の教育政策を担う人材を育成する**教育政策大学院大学事業**です。日本の教育に基づいて、カンボジアに適した形でアドバイスをを行うのですが、基本となる日本の教育について、きちんと知っておかなければならないと思いました。現在、日本の教育も様々な課題を抱えています。その課題解決の課程や方法は、将来、途上国の教育支援に必ず活かせると想定しています。



カンボジアで活動する「国境なき教師団」の教育アドバイザー

堯舜幼稚園舎

今号では、これまでと少し視点を変えて、幼児教育をご紹介します。栃木県宇都宮市に、堯舜(ぎょうしゆん)幼稚園舎(以下堯舜)という幼児教育機関があります。「知・徳・体」のバランスある教育により、徳あるリーダー輩出を目指し1981年に設立され、30年以上の歴史があります。子どもたちはみんなダイヤモンドの原石であり、どの子どもでも幼児期の教育環境によって磨かれれば、ものすごい才能を発揮し、その後の人生を切り拓いて行くと考えています。子どもたちが驚くようなスピードでさまざまなことを身につけていく現場をぜひ自分の目で拝見したくて、今回特別に見学させていただきました。その様子を少しお伝えしたいと思います。

オリジナルカリキュラムによる早期英才教育

10時過ぎ。園庭に体操服を着た園児たちが元気に、そして行儀よく並んでいます。向かって右は体も小さく体操服もぶかぶかなので2歳児、左は気を付けの姿勢もパリッとしてお兄さんお姉さんに見えるので5歳児でしょう。10時10分に園長先生の後に続いて、園児たちが大きな声で何かを語りはじめました。「子曰く(し いわく)……」 子どもたちが語っていたのは、なんと論語でした。週替わりで園長先生が論語を教えていたのです。論語の後は、元気な体操がはじまり、体操の後はマラソンです。2歳児 3歳児は小さな円を何周かします。遅れる、みんなと違う方向へ行こうとする子がいると、先生の代わりに4歳児 5歳児がしっかり面倒をみてくれました。4歳児 5歳児は、マラソンの距離も伸びてスピード感も増します。これって、かなりハードなのでは? と園長先生に聞いてみたところ、園児にしてはかなりの運動量だとおっしゃっていました。文頭で、「知・徳・体」のバランスある教育により、徳あるリーダーを輩出することが目標だと書きましたが、堯舜では体力面の育成にも力を入れていました。カリキュラム作成の担当の方が次のように説明くださいました。



「6歳までに運動神経の約95%が発達してしまうと言われます。園庭での通常の外遊びに加え、朝のマラソンや、鉄棒、平均台、登り棒、跳び箱などの教具を使って、目的を持った体育活動を行なっています。」

朝から運動を終えた園児たちは、すっきり目が覚めたのか、みんな清々しい笑顔で私に挨拶をしてくれました。2歳児も一人ひとりがお辞儀をしながら「おはようございます」と大人顔負けの挨拶をします。園庭から教室に入るときは、きちんと靴をそろえ、ドアを自分で閉めます。そんなお行儀のよい2歳児に会った記憶がなかったので、驚きでした。これが「知・徳・体」の徳の部分、徳育であるようです。

年長平均 IQ140 以上を育てる知育教育

運動の後の知育を見学させていただいたところ、驚きの連続です。2歳児でも、「象」「牛乳」といった漢字を読みみず。3歳児は「初志貫徹」「一心同体」「正々堂々」などの四字熟語を読み、意味も理解しています。それだけで開いた口がふさがらなかったのに、4歳児の英語教育では、ネイティブと日本語無しでコミュニケーションをとっていました。それも大変キレイな発音で。そして5歳児(年長)は、九九を言えるし、クラシックの音のさわりを聞いただけで、曲名と作曲家を答えることができます。「アイネクライネナハトムジーク! モーツァルト」……正直、私には無理でした。「年長平均 IQ140 以上を育てる知育教育」は、徹底した繰り返し学習にあるようです。こんなにぐんぐん伸びて行ったら、子どもたちも毎日が楽しいだろうと、キラキラとした目から感じました。堯舜幼稚園舎を巣立って行く子どもたちの将来が、とても楽しみです。自分もこのような教育を受けていたら、今頃どんなに立派になっていたのだろうか? と、ついつい、ありえない夢をしてみました。(CIESF 事務局 増子夕夏)

ご支援ありがとうございます (3~5月)

CIESF の活動は、多くのサポーターの方々に支えられています。法人サポーターの皆さま(プラチナ・ゴールド・シルバー・ブロンズサポーター他)・個人サポーターの皆さま(スペシャル・個人サポーター・「国境なき教師団」応援団他)には、心より感謝申し上げます。3~5月にご寄付を頂戴した方々を下記にご紹介させていただきます(3/1~5/30)。



【3月】 ■法人サポーター(ゴールド):株式会社ジャパンファームプロダクツ/株式会社キャディッシュ/有限会社エイジ/株式会社ゆたか/徳永製菓株式会社/株式会社カンパニーズ/株式会社 NSE エデュケーション ■法人サポーター(ブロンズ):社会保険労務士オフィスオカモト/株式会社 YD/株式会社アローシステムズ/株式会社ディアイト/永井印刷株式会社/有限会社サンチャイルド・コーポレーション/株式会社大幸企画/株式会社インサイト・ジャパン/有限会社インターネット物流/株式会社美輪 ■支援企画寄付:スマイルキューブ株式会社/リネットジャングル株式会社/ソフトバンクモバイル株式会社/ ■募金箱:株式会社タウンズポスト/株式会社キュリオステーション/株式会社ジャパンファームプロダクツ/株式会社ストーンフィールド/株式会社リアルマックス/一般社団法人エイムアテイン/今井産業株式会社/株式会社オフィスミツヒロ/株式会社ケイズグループ/株式会社フロム・インパクト/有限会社モイスティヌ 仙台販売 ■スペシャルサポーター:河野孝

【4月】 ■法人サポーター(プラチナ):株式会社クリエイティブソリューションズ/株式会社アップルツリー ■法人サポーター(ゴールド):株式会社山陽パーツ/株式会社ケイズグループ/社会保険労務士法人名南経営/松田修社会保険労務士事務所/株式会社エスペランス/株式会社ライト/株式会社エール ■法人サポーター(シルバー):株式会社 A-cross/株式会社フロム・インパクト ■法人サポーター(ブロンズ):萬コーポレーション株式会社/株式会社セイファート/株式会社 GLOBAL FLAT/宇田法律事務所/株式会社カワイ/株式会社自由時間/株式会社両口屋是清/有限会社高徳花火工場/株式会社ソレナス/株式会社コスモクオーク/株式会社ローズパートナー/東海出版株式会社/株式会社尼創/サポートワークス株式会社/つば石材商事株式会社/株式会社 KAWARYO PGM/株式会社オイシード/有限会社ユニ・スタッフ/株式会社清王サービス/株式会社フロンテッジ ■支援企画寄付:スマイルキューブ株式会社/リネットジャングル株式会社/ソフトバンクモバイル株式会社/株式会社愛媛企画 ■募金箱:司法書士法人グッドブレイン総合法律事務所/有限会社プロテクト/株式会社日進中部/株式会社ポールスター/夢成株式会社/徳永製菓株式会社/ツヤトモ株式会社/R&C 株式会社/株式会社アイムビー/株式会社メゾンドゥゥゥ/有限会社 ATUMS ■スペシャルサポーター:河野孝/辻一朗/佐野克憲/山口直紀 ■個人サポーター:山田晃之/田村英治 ■「国境なき教師団」応援団:佐藤公作/古家正明

【5月】 ■法人サポーター(プラチナ):株式会社フォーバルテレコム/株式会社プロセスマネジメント/株式会社リンクアップ/株式会社フォーキャスト/株式会社フォーバルリアルストレート/株式会社フォーバルテクノロジ ■法人サポーター(ゴールド):司法書士法人グッドブレイン総合法律事務所 ■法人サポーター(シルバー):株式会社ミウラオートサービス ■法人サポーター(ブロンズ):株式会社コスモプロフ・ワールド/有限会社カミナリ屋 ■支援企画寄付:スマイルキューブ株式会社/リネットジャングル株式会社/ソフトバンクモバイル株式会社/株式会社愛媛企画 ■募金箱:IINA 株式会社/株式会社オピカ/株式会社ローズパートナー ■スペシャルサポーター:河野孝 ■「国境なき教師団」応援団:伊達俊太郎 ※以上敬称略